



こだま

1. 私たちは、心をこめてあいさつをします。
2. 私たちは、時間を守り、自ら学習に励みます。
3. 私たちは、他人の気持ちを尊重し、助け合います。
4. 私たちは、進んで働きます。
5. 私たちは、社会のルールを守り、自信をもって生き抜きます。



空気はまだ少し冷たさを帯びていますが、校庭には色とりどりの花が咲き始めました。季節は足早に過ぎ、令和4年度が終わろうとしています。コロナ対応に明け暮れた3年間でしたが、生徒たちと共に工夫しながら乗り切ることができました。来年度は法改正などによりコロナ対応が大きく変わっていきます。新2、3年生には、立派に巣立っていった卒業生のあとをしっかりと受け継ぎ、上級生として成長してほしいと思います。

皆様には、大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。



卒業アルバム
3学年が選んだ文字は「挑戦」

Challenge 2022

卒業おめでとうございます



卒業証書授与

3月13日、第74回卒業証書

授与式を挙行し、163名の卒業生が本校を巣立っていきました。どの生徒もいい表情で卒業証書を受け取ってくれました。大変うれしく思います。今年度は2年生も参加し、更に、市教委、市議会、PTA会長からもご祝辞をいただくことができました。思いのこもった送辞と答辞があり、最後は、全員で心を一つにして式歌と校歌を歌い、心温まる式となりました。答辞に「保護者の皆様や先輩方に拍手で迎えられ



卒業生答辞



在校生送辞



2年関口君の指揮、赤坂さんの伴奏で、「君が代」、「旅立ちの日に」、校歌を歌いました。

からすると、このような晴れの舞台で皆様に祝っていただけることは、大変感慨深いです。」という言葉がありました。当たり前のことを経験できず寂しい思いをし、その分、当たり前のことへ感謝できる心が育った生徒達が、この3年間の学びと思い出を胸に大きく羽ばたいていくことを心から願っています。



朝日新聞

生徒会表彰

生徒会提案の新たな試みで、各学級の生徒を表彰しました。「生徒の誓い1～5」にそれぞれ最も適している生徒を投票により学級ごとに選出します。生徒たちの目線で選んだので、表彰された生徒も通常とは違った喜びがあったと思います。初めての試みなので、色々と改善しながら今後につなげていければと思っています。

生徒会役員を選出

3月16日、生徒会役員選挙の立会演説会を行いました。今回も前向きな提案が多く、甲乙つけがたい内容でした。

選挙の結果、会長は2年木村君、副会長は2年関口君、1年阿部さんに決まりました。立候補者全員を生徒会執行部とし、春休みから活動を始める予定です。活躍を期待します。

地域の方から

先日、地域の方からお礼の電話がありました。夕方、路上で倒れてしまい助けが中々呼べなかったところに、本校の生徒が来て、救急車を呼ぶなど適切に対応したそうです。無事に退院できたとのことで連絡をくださいました。こうした立派な行動が更に広がることを期待します。



先日、人権作文コンテストを通して、中学生の人権意識の高揚に尽くしたとの感謝状を、法務省と全国人権擁護委員会連合会からいただきました。



今年度最後のPTSC挨拶運動。ご協力ありがとうございました。

転出・退職職員		転入職員	
栗原丈晴	退職	東原定雄	清原中
野崎隆明	退職	渡邊順一	古里中
小野崎康裕	退職	山縣正治	陽東中
四辻隆志	退職	平山貴子	県教委
室井佐知子	上河内中（教務主任）	笹沼有美	宮の原中
鈴木千晴	陽西中	高野憲人	五代小
入江敦史	市教育センター	辻勇紀	宝木中
藤田大輝	河内中	中山結希子	城山東小
西村恵美子	今泉小	津川直之	三島中
長谷浜子	星が丘中	綱川ひろ子	国本中
大町正樹	豊郷中	大橋祐太	陽南中
林重正	横川中	桑久保真人	瑞穂野中
千葉康平	陽北中	三澤綾乃	
荒川航平	小山市立桑中	石川朋子	
吉沢優紀	佐野市立城東中	マーティン・チョング	瑞穂野中
管広栄	陽東小	※横山祐佳、遠藤真実が	※生徒数の状況によ
アィーグィン・メイソ	退職	育休から復帰します。	る変更もあります。



○ ホームページ閲覧数は R2 年度当初は累計約 19 万でしたが、現在の累計は約 72 万になりました。ご覧いただきありがとうございました。

<保護者の皆様> これまで異動の状況については、3月26日以降にお知らせするため、生徒を通じて配布すると4月末の学校だよりになっていましたが、卒業生の保護者の方々もご覧になれるよう3月号に掲載し、「さくら連絡網」で配信することとしました。

